

RI2820地区

水海道ロータリークラブ



ロータリー：
変化をもたらす



2017-2018年度 RI会長 イアン H. S. ライズリー氏

例会予定 10月11日 外部卓話 徐 佳鋭様(2013-2014学年度米山奨学生)
10月18日 ガバナー公式訪問 保延輝文ガバナー

VOL. 55 No. 12(通算No. 2531)

2017年 10月4日(水) 例会プログラム

点 鐘

君が代・ロータリーソング

ビジター紹介

出席報告

S A A 報告

諸 報 告

幹 事 報 告

会 長 挨 拶

公式訪問前クラブ協議会

青木清人ガバナー補佐



2017-2018年度 会 長 石 塚 克 己 幹 事 倉 持 功 典

創立 1963年9月25日

《例会場・例会日》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790
常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30~13:30 ☎0297-22-1251

《事務所》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386
釜久ビル 3F

Tel.0297-30-0875 Fax0297-30-0876

E-mail mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://www.mitsukaido-rc.jp/>



10月は経済と地域社会の発展月間

例会報告 VOL. 55 No. 11 (No. 2530) 9月27日(水)曇り (司会 山牟田 博副委員長)

本例会での主な事項

◎会長挨拶

◎外部卓話

常総市立石下中学校 校長 草間典夫様

ビジター

常総市立石下中学校 校長 草間典夫様

誕生祝



《会員》鯉沼敦規会員



報 告 倉持功典幹事

週報受理クラブ なし

例会変更通知 なし

会 長 挨 拶 石塚克己会長



9月第4週の挨拶を申し上げます。

本日、卓話を頂戴します常総市立石下中学校長の草間様、ようこそお出でくださいました。9月はロータリーでも基本的教育月間であり、本日の卓話は「青少年奉仕委員会フォーラム卓話」としての関連位置づけでもあります。のちほど草間先生を紹介させていただきます。

季節の変わり目に「庭木刈る」という言葉があります。庭師さんによるチョン、チョキ、チョキンの音が聞こえると季節が移り変わったあかし。秋から冬に備えて力を貯めるために枝を切り、春の新枝新芽につなげる作業です。最近、趣味のひとつとして草刈りに加えて、電動植木バリカンを購入し、自分で生垣(いきぐね)を手入れしています。庭師さんにかかる経費削減にもなり、まさに気分爽快です。(笑)

さて、先週例会終了後、現況報告書作成にご協力ありがとうございました。熟練の賜物、電光石火のごとく、短時間で仕上がりました。80ページに及ぶ原稿をデスクワークしていただいた事務局の和久さん、いつもながら感謝しています。お疲れさまです。

また、翌日には青木清人ガバナー補佐とセクレタリーの染谷秀雄会長エレクトが取手ロータリークラブ公式訪問に出席されました。お疲れさまです。10月第1週例会は公式訪問準備例会となっています。ガバナー補佐の青木清人さん、どうぞよろしくお願いいたします。

25日(月)には水海道青年会議所総会に OB の前島さんとお祝いに駆けつけてきました。厳粛な進行の中、次代を担う若き実業家を目の当たりにして数年後、我がクラブに来てくれたらとの思いでした。常総市長はじめ2人の県議会議員とも歓談でき、クラブ例会での卓話をお願いしてきた次第です。来賓としてOB会長の武藤さんも出席されており、懇親会にて乾杯の挨拶をされました。私は水海道ロータリークラブ会長として

10月は経済と地域社会の発展月間

の来賓挨拶で「互いを敬い、手を携えて、地域のために、がんばっていただきたい。」そんなメッセージを伝えました。

結びに草間先生を紹介します。

お生まれは常総市大輪町。市内の小中学校教員を経て、教務主任、教頭、校長を歴任。現在、常総市立石下中学校長をされております。

「一期一会、出会い、めぐり合い」という言葉のように、最初はお子さまが私の園に入園され、保護者としての出会い。次に私の子供が大花羽小学校に入学し、本部役員PTA活動をとおしてPTA担当・教務主任としてのめぐり合い。海老原年度の6月に常総市復興祈念共同事業における義援金贈呈式でのめぐり合い。そして草間先生のお孫さまが私の園に入園され、祖父母様としてのめぐり合い。不思議なご縁です。

義援金贈呈式にて生徒の気持ちを代弁したご挨拶を拝聴し、ぜひ“クラブ例会での卓話を”とっていました。先日、大塚委員長とともに中学校を訪問。校長職務の他、講演依頼が多い中、快く引き受けてくださいました。

どうぞよろしくお願ひ申し上げ、会長挨拶といたします。

外部卓話 “がまん”と工夫 そして「元気な石下中」を再び・・・

～生徒が主体的に考え、行動できる防災・減災教育～

常総市立石下中学校 校長 草間典夫様



1. はじめに
 - ・タイトルに込めた思い・・・
2. 石下中学校の概要
3. 平成27年9月10日(木)水害発生当日
 - (1)「溢水」「越水」・・・
 - (2)浸水前の対応
 - (3)校舎浸水時の対応
 - (4)復旧作業
4. 被災前の防災教育
 - ・被災地訪問活動(第2学年)石巻市 仙台市
 - ・目、耳、心で感じて
5. 防災・減災教育の大切さ
 - (1) 防災教育の必要性
 - (2) 学校の災害危機管理と防災・減災教育
 - (3) 防災教育で求めるもの(育成する力)
6. 「経験したからわかることがある。何年経っても思いは変わらない。」
 - (1) 石下中の実践
 - 災害を知り 自らの環境を知り 知識を生かす
 - (2) 伝える、残す
7. 災害発生の対応(思ったこと、感じたこと)
8. 最後に
 - ・「夢中の先に答えあり」
 - 夢を描き 確かな一歩で つかもう “感動”!
 - ・“かっこいい石下中”を目指して
 - 「元気な石下中」の発信“感謝”・・・「心ひとつに」「負けじ心」

10月は経済と地域社会の発展月間

学校の災害危機管理と防災・
防災教育(アサヒエスコ表紙・防災教育から)

(1) 災害危機管理の例

- ▶ 防災、避難マニュアルの策定
- ▶ 避難経路、場所の設定
- ▶ 備蓄、持ち出し袋の準備
- ▶ 避難所指定マニュアルの策定
- ▶ 防災、ハザードマップの作成
- ▶ 地域、関係機関との連携構築
- ▶ 防災連絡体制(網)の構築

(2) 防災教育の例

- ▶ カリキュラム(プログラムや単元)に基づく防災の学習
- ▶ 司探検、タウンウォッチング
- ▶ 防災マップ作り
- ▶ 避難訓練や防災訓練
- ▶ 親子や地域との防災教室
- ▶ 専門家を招いた防災学習
- ▶ 地域の防災活動

防災教育で求めるもの(育成する力)

(1) 災害に対する知識・理解 → 災害発生メカニズムの理解

(2) 災害と自分との関係性の認識 → 当事者意識とイマジネーション

(3) 災害に備える力 → 防災マニュアル(備蓄、非常袋、避難経路等)

(4) 災害時の対応力・対応力 → 司探検、防災マップ、机上訓練等

(5) 復旧、復興への参加・貢献 → 避難所運営や仮づくりへ参加

★自助=自分の身を守る知識や技能、判断力と行動力
★共助=家族や友達、地域の人々と連携・協働する力
★公助=関係機関の協力による各種支援

学校・地域防災力づくり「私たちの町を知る」【自助】

(1) 災害発生と避難のしくみ(防災)

救急救命講習【自助・共助】

(2) AEDの正しい使用方法の理解力・対応力を養う活動

関東・東北震災による被害の現状と今後の対応策(防災)の取り組み(2011年)

伝える 残す

常盤市立石下中学校

災害発生時の対応として

【緊急連絡】

- 緊急連絡網の見直し
- まちcomiメール登録

【安否確認】

- SNS、LINEの有効活用

災害発生時の対応として

【重要書類等の持ち出し】

- 非常持ち出し品リスト作成
- 保管場所の統一

【健康・安全面】

- 非常食や飲料水の備蓄と保管場所
- 充電地の準備

夢中の先に
答えあり

常盤市立石下中学校

出席報告 五木田利明委員長

会員総数	出席者数	欠席者数	出席免除	メーク	出席率
52名	37名	15名	0名	4名	78.85%

ニコニコボックス 前島 聡副委員長

入金計 ¥22,000 累計 ¥528,000

誕生祝御礼<<会員>>鯉沼会員

草間校長先生、本日卓話よろしくお願ひいたします。 石塚(克)会員

先週は現況報告書製作作業にご協力いただき、ありがとうございました。 倉持会員

草間先生、ご無沙汰しています。本日宜しくお願ひいたします。 染谷(秀)会員

先週早退しました。 北村(仁)会員

本日早退します。 斎藤・染谷(昭) 各会員

先週欠席しました。 松崎・草間・白井・北村(英)・軽部・鯉沼 各会員

会報委員会 福田克比古委員長 荒井孝典副委員長 内村尚史委員